

なわとび記録会（低・中学年）

1月31日（火）
2月 1日（水）



1月31日（火）は1・2年生、2月1日（水）は3・4年生のなわとび記録会が体育館で行われました。決められた時間を跳び続ける「持久跳び」（1年生は1分間、2年生は2分間、3・4年生は3分間）と、なわとび検定カードから自分で跳び方3種目まで選んで挑戦する「種目跳び」に、子ども達全員が取り組みました。高度な技、後ろ二重跳び、前はやぶさ、後ろはやぶさなどを十数回跳べた子どもも出現しました。自己ベストを更新するなど、子ども達のがんばる姿はあっぱれでした。お寒い中、子ども達の応援に駆けつけてくださった保護者の皆様、子ども達へ温かい声援ならびに拍手、ありがとうございました。

5年 森林環境学習1/26



5年生は、田村森林組合の浦山さん、白石さん、福島さんを講師としてお招きし、森林環境学習を行いました。人工林と自然林、森林資源の働きなどについて説明していただいたあと、さっそく「可動式本立て」作りの作業を始めました。図工室には木材を釘で打ち付ける音だけが「ドンドン、ダンダンダンダン・・・・」と響きわたる中、全員が集中して頑張りました。金槌や工具を使う経験も生活スキルとして大切ですし、何より世界にひとつの「マイ本立て」ができあがったことに子ども達はとても満足していました。

田村市教育実践報告会のお知らせ



2月16日（木）午後2時より、田村市文化センターにて教職員、保護者並びに地域の皆様を対象に教育実践報告会が開催されます。今年度の田村市の幼・小・中学校の主な教育活動を知ることができます。都合のつく方はぜひご来場ください。（事前申込み不要）

お話を聞く会 代表区長さんをお招きして

「事故にあわないよう、一時停止と安全確認」

1月27日（金）



今年度第5回「お話を聞く会」は代表区長、田村地区交通安全協会長の村上様に全校児童へ講話をいただきました。村上さんは永年に亘り交通教育専門員として、登下校時の交通指導に携わっておられます。常葉町の道路にたつて実際に見聞した出来事や地域の歴史から、具体的なエピソードを引いて分かりやすく話してくださいました。

何年も昔の交通事故の例として、自転車に乗って大きな道路に出る際、一時停止をしなかったためにタンクローリー車とぶつかって小学生男子がなくなってしまう事故が発生したということです。何か夢中になっている時、慌てている時、交差点や三叉路でいったん止まることをしないで飛び出すことは交通事故の大きな要因となっているそうです。また、自転車で走行している場合だけでなく、道路を歩行したり、横断したりする場合も同様で、「歩いている時も自転車に乗っているときも、必ず止まって安全確認をしましょう。自分の命は自分で守るよう、交通ルールを守りましょう。」というお話でした。信号が青で横断歩道を渡っている際、トラックに巻き込まれたという事故の報道があります。自分が交通ルールを守るだけではなく、危険はないかしっかり確認することで事故を回避できます。人生経験豊富な大先輩の心に響くお話を子ども達は真剣に聞いていました。

講話の後、「自転車だけでなく歩いている時も、安全か確かめます。」「私は毎日、交通ルールを守ります。」など、何人もが感想を發表しました。子ども達と顔なじみの村上さんは、子ども達と手を振り合い笑顔で退場されました。

常葉っ子の印象

ダブルダッチの先生方にほめられました



ダブルダッチ協会の先生方は福島県、神奈川県の方でした。スポ少やたくさんの方で子どもと接しておられます。先生方から、「常葉小の子ども達は明るくて雰囲気がいいですね。跳びそこねて失敗した友達を心から応援していて感心しました。」とお聞きして、とても嬉しかったです。このような良い校風を是非、継承していきましょう。

